

不適合情報

2017年12月11日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	コントロール建屋3階南西側扉上部(非管理区域)進入口赤色灯の隙間から微量の雨水の浸みだしを確認した。当該部を点検・修理。	
2	5号機	タービン建屋硫酸希釈室において、作業員が梯子上昇時に安全帯を照明器具に引っ掛け損傷させたことを確認した。当該器具を点検・修理。	
3	7号機	原子炉建屋大物搬入口エリア(管理区域)壁面から雨水の浸入(約1.6リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
4	7号機	発電機励磁装置の交流電源断路器取付部品に損傷を確認した。当該部品を点検・修理。	